

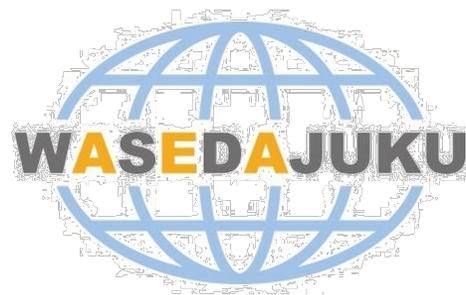
自主創造
日本大学

危機管理学部

総合型選抜説明会



早稻田塾[®]



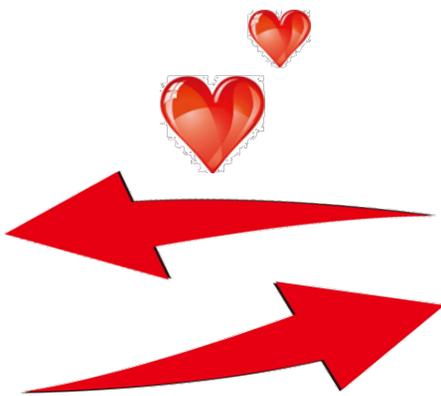
現役高校生専門塾

日本大学危機管理学部 総合型選抜説明会

- ① 相手を知る
- ② 自分を知る
- ③ やるべきことを知る

WARM – UP

相 思 相 愛



日本大学 危機管理学部

日本一の共有ネットワーク

日本大学は卒業生数が約128万人と、日本一の校友ネットワークを、社会の中にしっかりと築いています。

社長として活躍している卒業生の数も、30年以上にわたってトップの座をキープしており、頼もしい存在として本学の就職支援に協力してくれています。

また、卒業生と交流するプログラムもあります。あらゆる分野で活躍する卒業生の実績により、本学は社会から高い期待を寄せられており、毎年全国から約2万社からの求人依頼があります。総合大学としての力と共に、全国で活躍する卒業生の絆とバックアップが在学生の就職活動を支えています。

危機管理学部の卒業生は、危機管理関連企業のみならず、さまざまな分野の民間企業に就職しています。

公務部門では国家公務員総合職の合格者が出たほか、国、地方自治体など全国の多くの行政機関に決まっております。

【国家公務員一般職】

国税専門官
関東公安調査局
法務省矯正局
陸上自衛隊
航空自衛隊
海上自衛隊（幹部候補）
海上保安庁

【県・区・市】

埼玉県庁
静岡県庁
さいたま市役所
千葉市役所
世田谷区役所
杉並区役所
墨田区
大田区
足立区
成田市
松本市
東松本市

【警察】

皇宮警察
警視庁
神奈川県警
千葉県警
茨城県警
群馬県警
静岡県警
長野県警
福島県警
愛知県警
広島県警
北海道警察

【消防】

東京消防庁
横浜市消防局
さいたま市消防局
相模原市消防局
川崎市消防局

・・・他

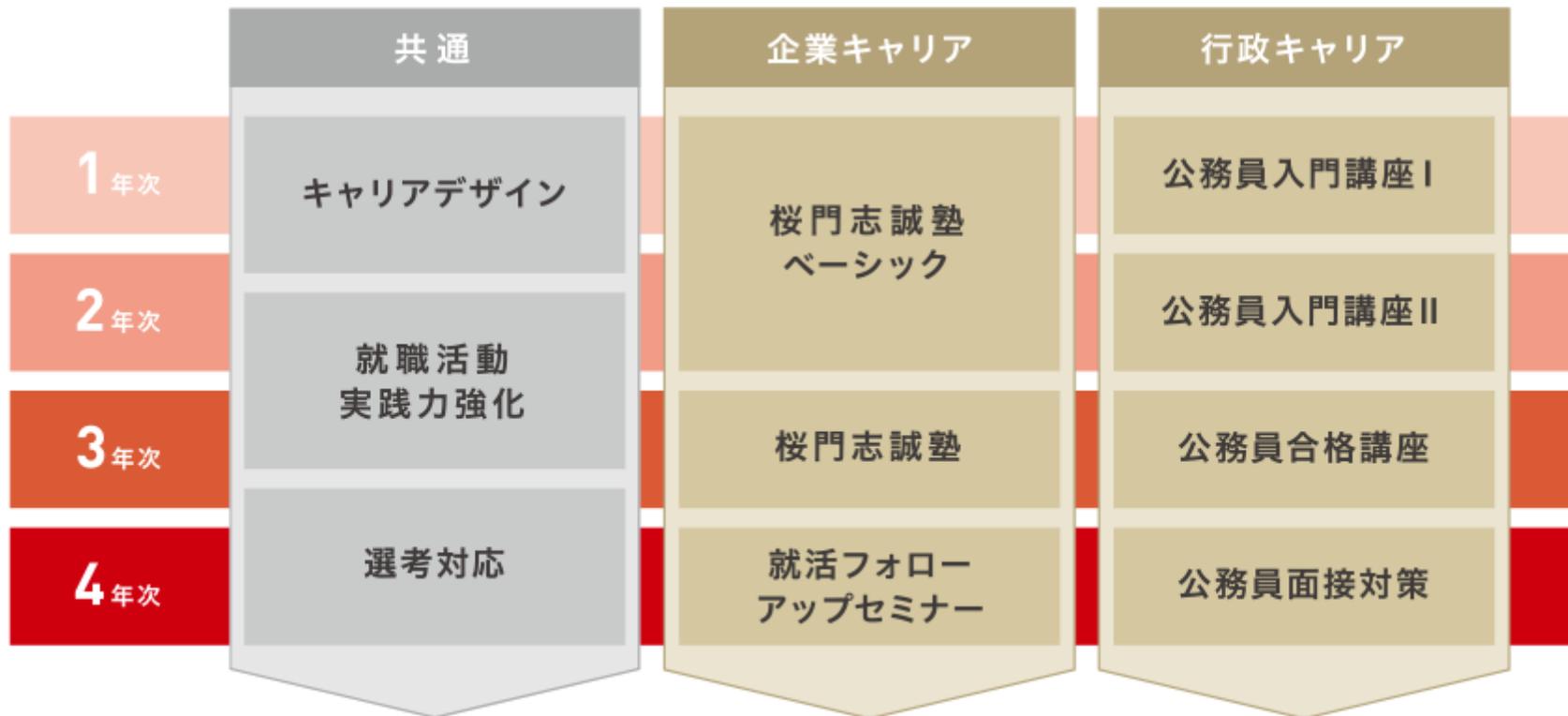
YKK

AP株式会社、
三菱自動車工業株式会社、
テルモ株式会社
ソフトバンク株式会社、
大塚商会、
ヤマトシステム開発
ANAグループ（客室乗務職）、
日本通運
ニトリ、
みずほフィナンシャルグループ、
横浜銀行、
鹿児島銀行、
住友不動産販売、
総合警備保障、
セコム、
パレスホテル東京、
日本総合研究所、
株式会社マイナビ

・・・他

三茶キャンパス「キャリア支援プログラム」

行政キャリア、企業キャリアそれぞれの志望に応じたプログラムが構成されています。共通領域のプログラムのキャリアデザインの局面では、自己分析と業界・企業研究を、就職活動の実践力強化の局面ではエントリーシート作成指導、面接対策、適性試験対策、キャリアカウンセラー相談のプログラムが提供されています。これらの講座は、多様化する先行採用のあり方や学生の就職活動を始める時期の違いを考慮して設けられています。共通領域のプログラムでは全ての就活生に求められる技能を養成し、行政・企業のキャリア向け志望先に応じた深掘りを行います。



◆ プログラムの流れ

▶ 1年次

- 新入生キャリアガイダンス（1回目）
- 公務員入門講座Ⅰ
- 新入生キャリアガイダンス（2回目）

▶ 2年次

- 2年生キャリア支援ガイダンス・セミナー（1回目）
- 公務員入門講座Ⅱ
- 桜門志誠塾ベーシック（就活支援塾）
- 2年生就活キックオフセミナー（2回目）
- 適性検査対策WEBテストガイダンス&受検会

第1回公務員特別セミナー

第1回 公務員特別セミナー ”公務員の仕事の魅力とは”

現在公務員として第一線で活躍している皆さんの先輩をお呼びし、公務員について深く知るために大切なことを説明いただきます。

- ・なぜ公務員になろうと思ったのですか？
- ・公務員試験勉強はどのように行いましたか？
- ・民間企業は併願しましたか？
- ・公務員になるため学生時代に取り組んだことや公務員になって役立ったことは？
- ・1日のスケジュールと仕事の進め方
- ・実際に働いてみて感じたギャップ（仕事や職場の雰囲気など）
- ・今までの業務で印象に残ったことや大変だったことは？
- など

▶ 3年次

- 3年生キャリアガイダンス（1回目）
- 公務員合格講座（行政コース/警察官・消防官コース）
- 桜門志誠塾（就活支援塾）
- 夏のインターンシップガイダンス
- キャリアデザイン講座①「自己分析対策」他
- SPI対策入門講座
- エントリーシート作成ワークショップ
- 地方就職におけるライフプランとインターンシップ
- 総合適性検査/社会人基礎力検査
- 警察・消防体力測定対策講座
- 保護者向け就職活動説明会
- キャンプインストラクター養成講座
- 3年生キャリアガイダンス（2回目）
- マスコミ・外資・ベンチャー企業対策講座
- SPI対策完成講座
- キャリアデザイン講座②「自己分析対策」他
- 地方公務員の仕事
- 公安系公務員説明会
- 地方就職U-Jターン就職ガイダンス
- 4年内定取得者による就活報告会
- 三軒茶屋キャンパス出陣式
- WEB模擬試験受験会
- 模擬面接対策講座
- 就職活動マナー講座
- グループディスカッション講座
- 就活対策短期集中講座

▶ 4年次

- 各種公務員面接指導
- フォローアップ企業セミナー

面接直前対策講座



全体講義（受け答えや自己PR, 志望動機のポイント）



個別模擬面接の様子

「国家公務員として、国の政策立案に直接携わりたい」
「地方公務員として、生まれ育った町とともに生きていきたい」
「警察官・消防官として、人々の幸せを守りたい」

大学での学修以外にも、自分の夢を叶えるために努力を重ねてきた日大生の皆さん。
いよいよ、ラストスパートです。

面接対策をしたことがある人はポイントを再確認。練習を繰り返し、自信を持って本番を迎えられるように。
まだ行ったことがない人も焦る必要はありません。面接直前対策講座で疑問や不安を解消し、本番に備えよう。
全力でサポートします！

就職・進学者数

※令和7年5月1日現在

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就職者数	288	245	239	273	262	250
進学者数	9	7	6	14	2	9
就職希望者に対する就職率	98.6%	95.7%	97.2%	99.6%	98.5%	99.2%

WARM – UP

相思相愛



日本大学 危機管理学部

自主創造

日本大学

日本大学の教育理念

「自主創造」

知的好奇心をもって

自らが課題に取り組み、

新しい道を切り開いていくこと

令和8年度 日本大学危機管理学部 総合型選抜 募集要項

1 危機管理学部アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

日本大学危機管理学部（学士（危機管理学））は、本学の教育理念である「自主創造」、本学部の教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）に合致する、下記のような資質豊かな人材を求める。

危機管理に不可欠な資質として、複雑な現代社会の危機に向き合いながら、その解決方法を追究する真摯な姿勢と志を持ち、高等学校とそれに準ずる教育課程において、危機管理学の探究に必要な基礎学力、柔軟な発想と幅広い視野を身に付けている人材。

上記の人材を、①意欲・経験・適性、②知識・技能、③思考力・判断力・表現力、④主体性・計画性・協働性について評価する、多様な入学選抜試験によって受け入れる。

① 意欲・経験・適性

知識と経験とを発展させて、意欲的に課題に向き合うことができる。

② 知識・技能

知識や技能を駆使して、課題を探究することができる。

③ 思考力・判断力・表現力

課題に対して幅広い視野でその原因と対処法を考察し、そのプロセスを適切に表現することができる。

④ 主体性・計画性・協働性

主体的かつ計画的に、他者と協働しつつ、課題解決に取り組むことができる。

※入学者の選抜は、本ポリシーに従って行われます。これを十分に理解し、出願することが求められます。

日本大学危機管理学部

総合型選抜

総合型選抜 3種類

【探究型】

- ・ 探究型授業の成果をアピールしたい。
- ・ 課題解決型の授業に興味がある。
- ・ 大学でも危機管理を探究してみたい。

【資格型】

- ・ 保有資格をアピールしたい。
- ・ 資格の知識・技術を活かして危機管理を学びたい。

※英検準2級や、ITパスポート、防災士…他（一部抜粋。入試要項を必ず参照すること）等の資格を有している者

【キャリア型】

〔専願・併願可〕

- ・ 志望する職業に就職したい。
- ・ キャリアプランをアピールしたい。
- ・ 将来のキャリアに向けて大学で学びたい。

【探究型】

③ 出願書類

- (1) 出願確認票 ※マイページから印刷
- (2) 志望理由書（学部指定用紙）※学部ホームページからA4サイズ両面印刷
- (3) 出身高等学校等調査書（開封無効）
- (4) 探究型授業受講報告書（学部指定用紙）及び成果物（A4サイズ以内の印刷物（模型等の写真も可）として提出、デジタル媒体は不可）

④ 書類記入上の要領等

以下の書類は、注意事項に従って自筆（黒のボールペン）で作成してください。

なお、第二次選考で記述内容に触れることがありますので、提出する前に必ず写しを取っておいてください。

・志望理由書（1,000文字以内）

- (1) 黒のボールペンを用いて自筆で作成してください
- (2) あなたがこれまでに興味を持ち、また経験してきたことを述べてください。
- (3) (2)の興味、経験を本学部でどのように発展させていくつもりか、述べてください。

【探究型】

- ・探究型授業受講報告書（所定の書式の各設問について指定された文字数で記述）
 - (1) 黒のボールペンを用いて自筆で作成してください
 - (2) 高等学校・中等教育学校等で受講した「総合的な探究の時間」，「古典探究」，「日本史探究」，「世界史探究」，「地理探究」，「理数探究基礎」，「理数探究」等の授業(以下，探究型授業と記載)のうち，本報告書の対象とした授業について，その概要及び授業における探究活動，成果の考察に関して，所定の探究型授業受講報告書の全ての回答欄に回答を記述してください。
 - (3) 探究型授業受講報告書は全5枚あります。各設問に指定された文字数の条件を守ってください。
 - (4) P.1「1. 探究型授業の概要」 > 「探究型授業を実施した学校名，教員の署名，担当した科目名」は，担当教員に自筆で署名及び捺印を頂いてください。
 - (5) P.4「2. 探究活動の内容③」 > 「設問2. 5」の解答欄にマス目はありません。文字の大きさ等の制約はありませんが，判読できるよう記述してください。
 - (6) P.4「2. 探究活動の内容③」 > 「設問2. 5」で記述する参考文献については，文献のタイトル，作者，発表された日付，出版社，インターネット上の情報である場合にはURL等を記述ください。
 - (7) 探究型授業受講報告書作成に当たっては生成AIを使用しないでください。

【資格型】

③ 出願書類

- (1) 出願確認票 ※マイページから印刷
- (2) 志望理由書 (学部指定用紙) ※学部ホームページからA4サイズ両面印刷
- (3) 出身高等学校等調査書 (開封無効)
- (4) 出願要件②を満たすことを証明する文書 (スコアシート, 成績表または合格証書等)のコピー (試験の種類及び受験日が識別できる形でA4サイズ以下に収まるよう調整してください)

④ 書類記入上の要領等

以下の書類は, 注意事項に従って自筆 (黒のボールペン) で作成してください。

なお, 第二次選考で記述内容に触れることがありますので, 提出する前に必ず写しを取っておいてください。

・志望理由書 (1, 000 文字以内)

- (1) 黒のボールペンを用いて自筆で作成してください
- (2) あなたがこれまでに関心を持ち, また経験してきたことを述べてください。
- (3) (2) の関心, 経験を本学部でどのように発展させていくつもりか, 述べてください。

【キャリア型】【キャリア型・併願可】

③ 出願書類

- (1) 出願確認票 ※マイページから印刷
- (2) キャリア計画書（学部指定用紙）※学部ホームページからA4サイズ両面印刷
- (3) 出身高等学校等調査書（開封無効）

※ キャリア計画書の作成に関する注意事項

- (1) あなたが描いているキャリア像、志望の背景、キャリア実現のための計画について説明してください。
- (2) 黒のボールペンを用いて自筆で記入してください。
- (3) 全3枚あります。全ての回答欄に回答を記入してください。
- (4) 各設問に指定された文字数の条件を守ってください。
- (5) 所定のキャリア計画書の全ての項目を記述してください。
- (6) 生成AIは使用しないでください。
- (7) 第二次選考で記述内容に触れることがありますので、提出する前に必ず写しを取っておいてください。

【キャリア型・併願可】

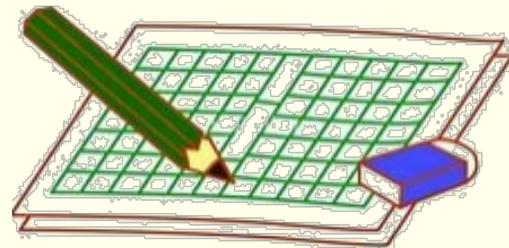
④ 総合型選抜（キャリア型・併願可）に関する注意事項

本選抜方式は他大学及び本学内の他学部，及び本学部内の総合型選抜以外の選抜方式との併願を可能とするものであり，総合型選抜内での他の選抜方式との併願はできません。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型・資格型】志望理由書（1,000字）

志望理由書 （1,000 字）



日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型・資格型】志望理由書（1,000字）

(1) あなたが これまでに関心を持ち、

また 経験してきたことを述べてください。

(2) (1) の関心、経験を本学部でどのように
発展させていくつもりか、述べてください。

~~生成AI~~

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型・資格型】志望理由書（1,000字）

(1) あなたが これまでに関心を持ち、

また 経験してきたことを述べてください。

(2) (1) の関心、経験を本学部でどのように
発展させていくつもりか、述べてください。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型・資格型】志望理由書（1,000字）

(1) あなたが ^A **これまでに** 関心を持ち、

また ^B **経験してきたこと** を述べてください。

(2) (1) の ^{A'} **関心**、^{B'} **経験** を 本学部でどのように
発展させていくつもりか、述べてください。

A) 関心・・・興味を持って探究したこと
気になって調べたこと・・・など。

B) 経験・・・自分が主体的に活動してきたこと
実際に身の周りで起きたこと・・・など。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型・資格型】志望理由書（1,000字）

(2) **A'** (1)の関心, **B'** 経験を
本学部でどのように発展させていくつもり
か述べてください。

志望理由書 1,000字の割合は・・・

10～20%

将来、実現
させたいこと

30～40%

危機管理学部での
必要な学び

40～50%

これまでの
関心や経験

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【**探究型**・**資格型**】志望理由書（1,000字）

(2) **A'** (1)の**関心**, **B'** 経験を
本学部でどのように発展させていくつもり

日本大学危機管理学部への
目的意識・主体性

40~50%

これまでの
関心や**経験**

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

探究型授業受講報告書

高等学校等で受講した「総合的な探究の時間」、「古典探究」、「日本史探究」、「世界史探究」、「地理探究」、「理数探究基礎」、「理数探究」等の授業(以下、探究型授業と記載)のうち、本報告書の対象とした授業の概要及びその授業における探究活動、結果の考察に関して、次の設問等に指定の文字数で答えてください。

1. 探究型授業の概要

設問1. 1

本報告書の対象とした探究活動を行った探究型授業等について答えてください。

探究型授業の科目名等を1つ選択し○を付してください。

「総合的な探究の時間」・「古典探究」・「日本史探究」・「世界史探究」・「地理探究」

「理数探究基礎」・「理数探究」・その他（ ）

上で選択した授業等を履修した学年、年度を答えてください。

学年： 学年，（20 年度）

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

探究型授業受講報告書

設問1.2

本報告書の対象とした探究活動についてまとめた成果物について教えてください。

成果物の題名：

成果物の形状等（該当するものを全て選択し○を付してください）

文書（レポート）・プレゼン資料（パワーポイント等）・ポスター・その他（ ）

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

探究型授業受講報告書 例

1. 探究型授業の概要

設問1.1	本報告書の対象とした探究活動を行った探究型授業等について教えてください。
-------	--------------------------------------

探究型授業の科目名等を1つ選択し○を付してください。
○「総合的な探究の時間」・「古典探究」・「日本史探究」・「世界史探究」・「地理探究」 「理
数探究基礎」・「理数探究」・その他（ ）
上で選択した授業等を履修した学年，年度を教えてください。
学年： **3学年，（2024年度）**

設問1.2	本報告書の対象とした探究活動についてまとめた成果物について教えてください。
-------	---------------------------------------

成果物の題名：**授業を楽しくするための対策**

成果物の形状等（該当するものを全て選択し○を付してください）
○**文書（レポート）**・プレゼン資料（パワーポイント等）・ポスター・その他（ ）

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

探究型授業受講報告書

設問1.4

本報告書の対象とした探究活動に費やした時間について教えてください。

探究活動に費やしたおよその時間 合計： 時間

設問1.5

探究型授業を実施した学校名，教員名，科目名
※ 担当教員に自筆で署名及び捺印を頂いてください。

学校名： _____

教員の署名： _____

㊟

担当した科目名： _____

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

探究型授業受講報告書 例

設問1. 3	本報告書の対象とした探究活動を実施した体制(人数・役割分担等)について教えてください。
--------	---

本報告書の対象とした探究活動を行った人数： **4**人

複数人で実施した場合には、出願者が果たした役割について枠内に記してください。
グループ・ディスカッションに参加する以外に調査と分析を担当した。

設問1. 4	本報告書の対象とした探究活動に費やした時間について教えてください。
--------	-----------------------------------

探究活動に費やしたおおよその時間 合計： **12**時間

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

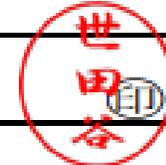
探究型授業受講報告書 例

設問1.5 探究型授業を実施した学校名, 教員名, 科目名
※ 担当教員に署名で記述及び捺印を頂いてください。

学校名: ○○市立○○高等学校

教員の署名: 世田谷一郎

担当した科目名: 総合的な探究の時間



注) 全ての記入欄は黒色のボールペンで記入してください。

注) 報告書は複数枚で構成されます。記入漏れが無いように注意してください。

1/5

※ 「教員の署名」欄は探究担当の教員に直筆で記入してもらうこと。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【探究型】 探究型授業受講報告書

【探究型】

探究型授業受講報告書 例

2. 探究活動の内容③

設問2. 5

探究活動の際に参考にした文献(一般書籍, Webページ)を下記の枠内に記述してください。枠内であれば文字数制限はありません。

【Webページ】 高校生のライフプランニング 文部科学省

https://www.mext.go.jp/component/a_menu/education/micro_detail/__icsFiles/afieldfile/2018/11/21/1411248_0_0.pdf

【一般書籍】 わかりやすい統計学 データサイエンス基礎 丸善出版 松原 望, 森本 栄一
2021/11/16 ISBN 978-4-621-30653-6

【一般書籍】 はじめての社会調査 世界思想社 三井 さよ, 三谷 はるよ, 西川 知亨, 工藤保則
2023/3/1 ISBN 978-4790717775

【一般書籍】 文系?理系?: 人生を豊かにするヒント 志村 史夫 筑摩書房 2009/10/1
ISBN 978-4480688224

【一般書籍】 文系の壁 理系の対話で人間社会をとらえ直す 養老 孟司 PHP研究所
2015/6/15 ISBN 978-4-569-82533-5

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【キャリア型】【キャリア型・併願可】キャリア型計画書

令和8年度 日本大学危機管理学部
総合型選抜（キャリア型）

キャリア計画書

受験番号 ※大学記入欄	フリガナ	
	氏名	

※大学記入欄

出願者が描いているキャリア像とそれを充実させるためのこれまでの経験や実績、及び今後考えている取り組みについて、次の設問に指定の文字数で教えてください。尚、本計画書を記述するに当たってはキャリアに関する次の文章を参考にしてください。

「キャリア」とは多義的な意味を持つ包括的な言葉である。
広義を「ライフ・キャリア」、狭義を「ワーク（職業）・キャリア」と呼ぶ。
広義のライフ・キャリアは狭義のワーク・キャリアを包摂しており、ライフ・キャリアとワーク・キャリアは相互に影響し合っている。例えば、生き方を考える際には、職業について掘り下げて考えたり、職業を考える際は、生き方について広く考えたりすることが必要になる。

厚生労働省「キャリア健診の概要」より抜粋（一部改変）

出願者が描いている

- ① キャリア像と
- ② それを充実させるためのこれまでの経験や実績、及び
- ③ 今後考えている取組みについて、

次の設問に指定の文字数で教えてください。

尚、本計画書を記述するに当たってはキャリアに関する次の文章を参考にしてください。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

書類審査【キャリア型】 【キャリア型・併願可】キャリア型計画書

3. キャリア像充実のための計画

設問3	キャリア像を充実させるための計画を、以下の4点に留意して400文字以内で説明してください。 ①キャリア像充実のためにどのような能力、資格、知識、人間性が求められるか。 ②キャリアの検討、又はキャリア像の充実のために、今までどのような活動を行ってきたか。 ③長期的にキャリアを充実させていくために、大学時代及びその後の人生でどのような活動を計画しているか。 ④将来のキャリアの長期的展望についてどのように考えているか。
-----	--

キャリア像を充実させるための計画を400字以内で説明してください。

- ① キャリア像の充実に必要な能力、資格、知識、人間性について80字程度で書く。
- ② キャリア像の充実に向けて、これまでやってきた活動について80字程度で書く
- ③ 大学時代及びその後の人生でどのような活動を計画しているかを120字程度で書く。
- ④ 将来のキャリアの長期的展望についての考えを120字程度でまとめる。

日本大学危機管理学部 総合型選抜
総合問題試験

総合問題試験

令和7年度

日本大学
危機管理学部

総合型選抜入学試験

総合問題試験 問題用紙

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験



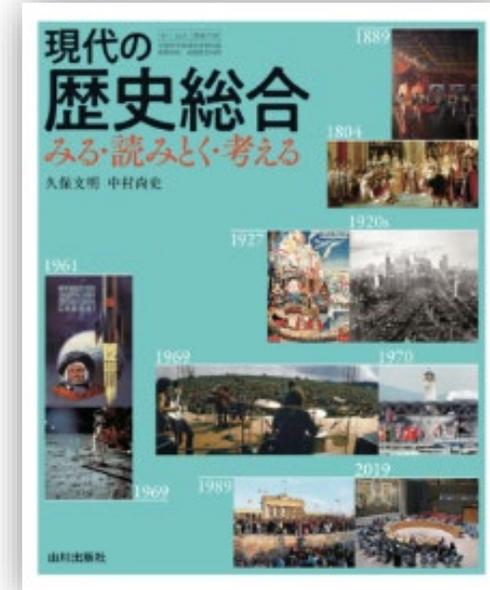
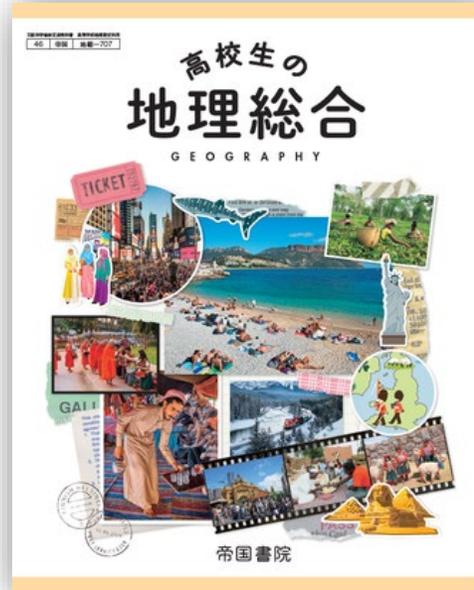
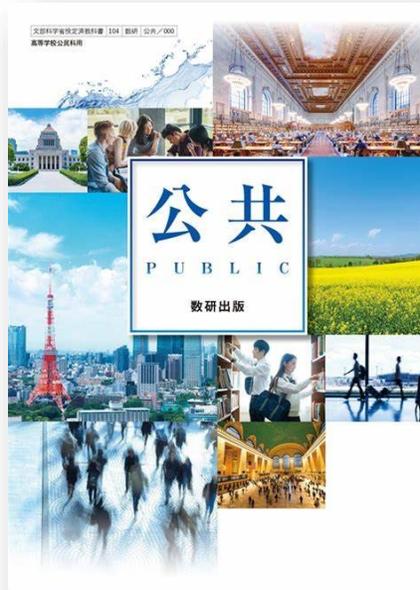
グローバル・アジェンダ



日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

危機管理学を深めるために、

公共・地理総合・歴史総合の教科書で
基礎知識をつけよう!



日本大学危機管理学部 総合型選抜

総合問題試験

I 次の略年表を見て、問1～問8に答えなさい。

- 1945年 アメリカ合衆国による史上初の核実験/広島、長崎への原爆投下
- 1949年 ㉗ソヴィエト連邦の核実験
- 1955年 ㉘ラッセル＝アインシュタイン宣言
- 1962年 ㉙キューバ危機
- 1963年 部分的核実験禁止条約の調印
- 1964年 ㉚中華人民共和国の核実験
- 1968年 ㉛核拡散防止条約 (NPT) の調印
- 1972年 ㉜(第一次) 戦略兵器制限条約の調印
- 1979年 (第二次) 戦略兵器制限条約の調印
- 1987年 中距離核戦力 (INF) 全廃条約の調印
- 1991年 戦略兵器 (㉝) 条約の調印
- 1996年 包括的核実験禁止条約 (CTBT) の調印
- 2017年 ㉞核兵器禁止条約の調印

II 次の図を見て、問1～問5に答えなさい。

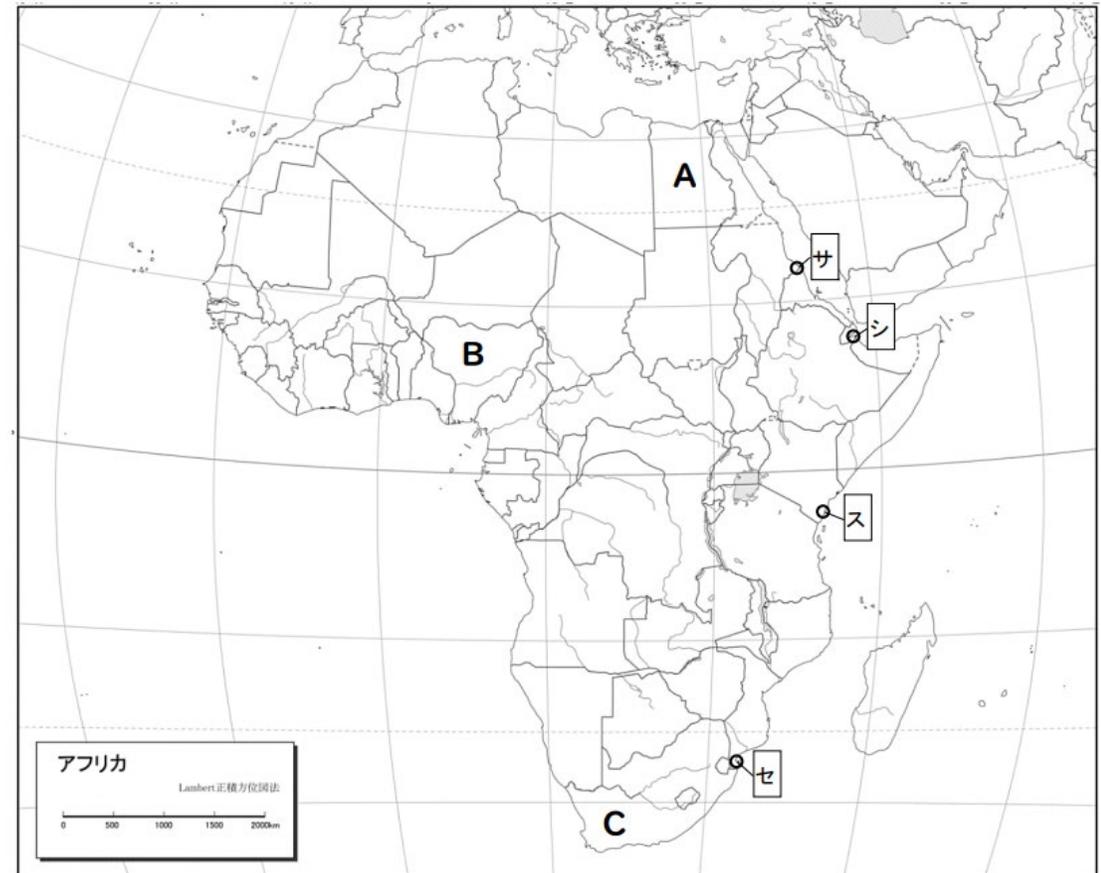


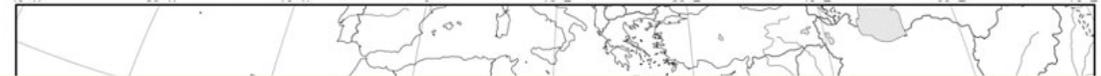
図 1

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

I 次の略年表を見て、問1～問8に答えなさい。

1945年 アメリカ合衆国による史上初の核実験/広島、長崎への原爆投下

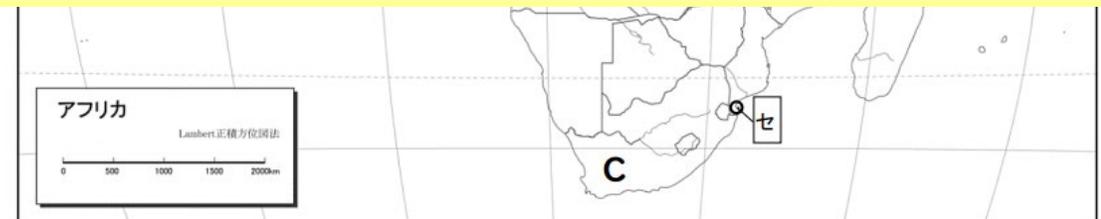
II 次の図を見て、問1～問5に答えなさい。



★歴史・政治経済・地理的視点から
危機管理意識が問われる。

1996年 包括的核実験禁止条約（CTBT）の調印

2017年 ④核兵器禁止条約の調印



日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

1945年 アメリカ合衆国による史上初の核実験/広島，長崎への原爆投下

1949年 ㉞ソヴィエト連邦の核実験

1955年 ㉟ラッセル＝アインシュタイン宣言

1962年 ㊱キューバ危機

問1 下線部㉞に関して，当時のソヴィエト連邦の首相を，次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① レーニン ② スターリン ③ フルシチョフ ④ ブレジネフ

1949年にスターリンが核実験を実施。③は1961年の「ツァーリ・ボンバ」の大規模核実験を行った。

問2 下線部㉟に関して，ラッセル＝アインシュタイン宣言に触発されて世界の科学者が集まり開催された会議を，次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① サンフランシスコ会議 ② ダボス会議 ③ パグウォッシュ会議 ④ バンドン会議

1957年 カナダのパグウォッシュ村で第1回が実施。核廃絶と紛争解決を目指した会議

問3 下線部㊱に関して，キューバ危機が国際関係に及ぼした影響について，年表中の事項を必ず一つ用いて200字以内で論じなさい。

キューバ危機は、1949年のソ連による核実験以降、米ソ両国が核兵器を保有し対立を深めていた中で発生した。危機は核戦争寸前まで緊張が高まり、最終的に両国首脳の間で直接交渉が回避されたが、核兵器の脅威が現実となったことで、米ソは核軍拡競争を激化させる一方、危機管理や軍縮交渉の必要性も認識するようになった。このように、ソ連の核実験を契機とした核拡散が、キューバ危機を通じて国際関係に大きな影響を及ぼした。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

総合問題試験

1964年 ㊦中華人民共和国の核実験

1968年 ㊦核拡散防止条約 (NPT) の調印

問4 下線部㊦に関連して、中国国内でそれ以前に起こった出来事を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 大躍進政策 ② 文化大革命 ③ 改革開放政策 ④ 天安門事件

問5 下線部㊦から脱退を宣言した国を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① イスラエル ② 韓国 ③ 北朝鮮 ④ ロシア

※北朝鮮がNPT（核拡散防止条約）から脱退した主な理由

1. アメリカの軍事的脅威と、国際原子力機関（IAEA）による査察や対応が偏っていると主張したため。
2. 北朝鮮は自国に対する米国の核兵器の脅威の停止や米韓軍事演習の中止などを求め、これらの要求が受け入れられない場合にNPT脱退を交渉の手段として利用した。
3. IAEAの特別査察要求を拒否したことも脱退宣言の直接的なきっかけとなった。

① 大躍進政策

1958年に毛沢東が推進した、工業・農業の急速な発展と人民公社の建設を目指した政策。結果的に生産力が低下し、大量の餓死者を出すなど大失敗に終わった。

② 文化大革命

1966年から毛沢東が主導した、資本主義や反革命分子を排除し社会主義体制を強化するための政治運動。社会は大混乱し、多くの人々が迫害された。

③ 改革開放政策

1978年以降、鄧小平が進めた経済改革政策。市場経済の導入や対外開放によって、中国の経済成長と国際化が進んだ。

④ 天安門事件

1989年、民主化を求める学生らによる北京・天安門広場での大規模な抗議運動。中国政府が武力で鎮圧し、多数の死傷者が出た。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

総合問題試験

- 1972年 ㉞(第一次)戦略兵器制限条約の調印
1979年 (第二次)戦略兵器制限条約の調印
1987年 中距離核戦力(INF)全廃条約の調印
1991年 戦略兵器(㉟)条約の調印
1996年 包括的核実験禁止条約(CTBT)の調印
2017年 ㉟核兵器禁止条約の調印

※日本が核兵器禁止条約に署名しなかった具体的な理由

アメリカの「核の傘」に依存する安全保障政策を維持するため。

日本政府は、核兵器国が条約に参加していない現状では、条約に署名しても実効的な核軍縮につながらず、逆に日本の安全保障を損なうと判断している。

また、厳しさを増す東アジアの安全保障環境の中で、現実的な抑止力の維持が必要だとしている。

問6 下線部㉞に署名したアメリカ合衆国大統領を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① アイゼンハワー ② ケネディ ③ ジョンソン ④ ニクソン

問7 空欄㉟に当てはまる語句を記入しなさい。

削減

問8 下線部㉟に署名した国を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① アメリカ合衆国 ② イタリア ③ コスタリカ ④ 日本

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

II 次の図を見て、問1～問5に答えなさい。



図 1

図1に示されているアフリカ大陸の地図における経緯線の間隔について、実線がどれくらいの度数間隔で引かれているかを確認するには、実際の緯度・経度の位置関係と照らし合わせる必要がある。

図を見ると、赤道(0度)付近やアフリカ南端(南緯30度付近)などの実際の位置関係から判断して、経線・緯線の間隔はおおよそ15度ごとに引かれていることがわかる。

問1 図1中の実線で引かれている経緯線の間隔として、最も適当なものを1つ選びなさい。

- ① 10度 ② 15度 ③ 20度 ④ 25度

問2 次の文章中の空欄ア～オに該当する語句を下の語群から1つずつ選びなさい。語群の語句は1度しか使用できない。

国Aを北流する河川は、その水源が熱帯気候帯にあり上流で降った雨水等を集めて乾燥気候帯を流下する「(ア)河川」であり、(イ)に注いでいる。国Bを南流する河川は、(ウ)川であり、全長4,000kmを超えるアフリカ有数の大河である。これらの河川の河口には大規模な(エ)が広がり、いくつかの細流に枝分かれしている。

国Cの南東部にある山地の沿岸部は比較的雨が多く湿潤気候区が広がっているのに対し、南西部は降水量が少なく喜望峰周辺には(オ)が広がっている。

語群

- a. アデン湾 b. 外来 c. ギニア湾 d. 紅海 e. コンゴ
f. 三角州 g. ザンベジ h. 西岸海洋性気候区 i. 扇状地 j. 地中海
k. 地中海性気候区 l. ニジェール

ア：b. 外来
イ：j. 地中海
ウ：l. ニジェール川
エ：f. 三角州
オ：k. 地中海性気候区

【根拠】

ナイル川は「外来河川」で、最終的に「地中海」に注ぐ。アフリカを南流する大河で全長4,000km超は「ニジェール川」。ナイル川やコンゴ川の河口には「三角州」が広がる。喜望峰周辺は「地中海性気候区」。

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

問3 次の表1は図1中の国A~Cを含むアフリカのおもな国の人口と1年間の人口増加数、人口増加率を示している。表中の空欄(カ)に該当する数値として最も適当なものを下の①~④から1つ選びなさい。

表 1

増加率 (%) の計算：

$$\begin{aligned} \text{増加率} &= \left(\frac{\text{2023年人口} - \text{2022年人口}}{\text{2022年人口}} \right) \times 100 \\ &= \left(\frac{1,463,627 - 1,430,140}{1,430,140} \right) \times 100 = \left(\frac{33,487}{1,430,140} \right) \times 100 \approx 0.0234 \times 100 = 2.34\% \end{aligned}$$

アフリカ全体	1,463,627	1,430,140	33,487	(カ)
--------	-----------	-----------	--------	-----

World Population Prospects 2024 より作成

① 1.2

② 2.3

③ 3.4

④ 4.5

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

問3 次の表1は図1中の国A～Cを含むアフリカのおもな国の人口と1年間の人口増加数、人口増加率を示している。表中の空欄(カ)に該当する数値として最も適当なものを下の①～④から1つ選びなさい。

表 1

国	人口(千人)			増加率(%)
	2023年	2022年	増加数	
B	225,495	220,807	4,688	2.1
エチオピア	127,028	123,740	3,288	2.7
A	113,493	111,743	1,750	1.6
コンゴ民主共和国	104,063	100,731	3,332	3.3
タンザニア	65,657	63,767	1,890	3.0
C	62,797	61,960	837	1.4
アフリカ全体	1,463,627	1,430,140	33,487	(カ)

World Population Prospects 2024 より作成

考え方 $33 \div 1,430 \times 100 = 2.307\%$

① 1.2

② 2.3

③ 3.4

④ 4.5

日本大学危機管理学部 総合型選抜

総合問題試験

問4 次の表2はいくつかの国について、1人当たりのGDP、5歳未満児死亡率(出生1,000人のうち、5歳未満で死亡する数)、1人1日当たりの食料供給栄養量を示しており、表中のあ～うは図1中の国A～Cのいずれかである。あ～うとA～Cの正しい組み合わせを下の①～⑥から1つ選びなさい。

表 2

国	1人当たりGDP (ドル, 2021年)	5歳未満児死亡率 (2021年)	1人1日当たり食料供給栄養量 (kcal, 2020年)
あ	2,019	110.8	2,587
い	3,898	19.0	3,326
う	7,055	32.9	2,857

『世界国勢図会 2023/24』により作成

	①	②	③	④	⑤	⑥
あ	A	A	B	B	C	C
い	B	C	A	C	A	B
う	C	B	C	A	B	A

※日本の一人当たり名目GDPは約33,803ドル(2021年)

①「あ」の特徴

GDPが最も低い(2,019ドル)
乳児死亡率が最も高い(110.8)
食料も一番少ない(2,587kcal)

②「い」の特徴

GDPは中くらい(3,898ドル)
乳児死亡率が最も低い(19.0)
食料が最も多い(3,326kcal)

③「う」の特徴

GDPが最も高い(7,055ドル)
死亡率は中程度(32.9)
食料も中間(2,857kcal)

あ=B(ナイジェリア)

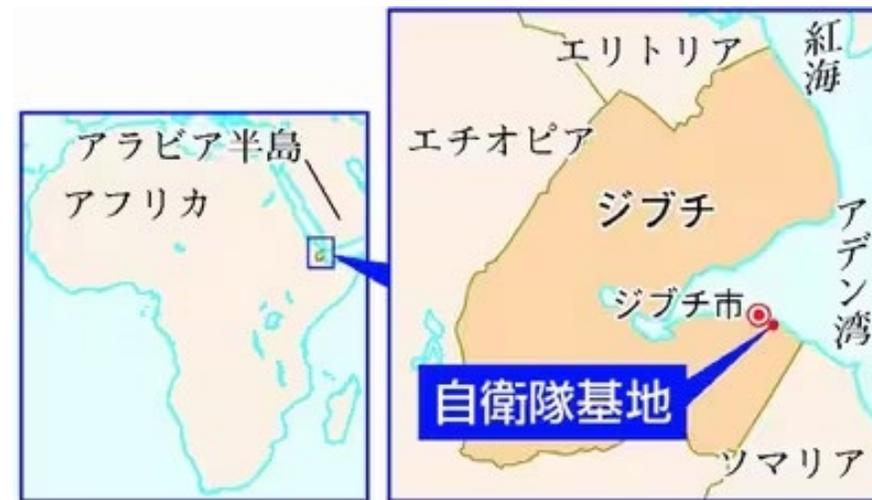
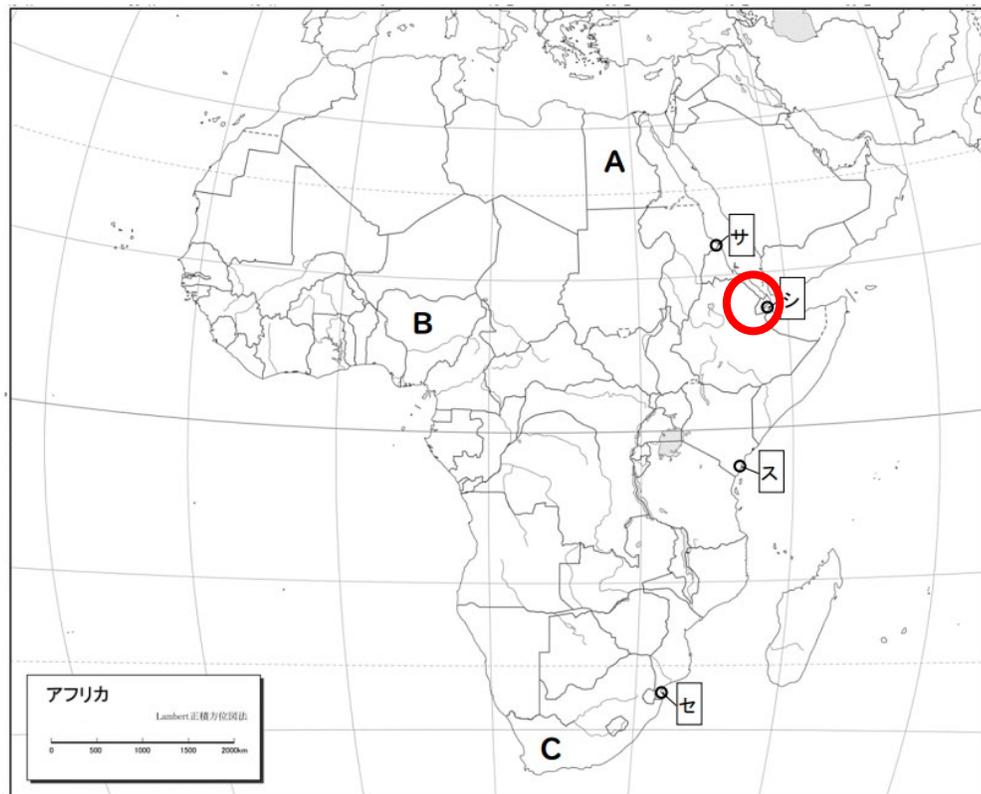
い=A(エジプト)

う=C(南アフリカ)

正解は⑥

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

問5 防衛省が2011年に設けた自衛隊の拠点があるジブチに当てはまるものを図1中のサ～セから1つ選びなさい。



※自衛隊がジブチに拠点を作った主な理由

日本がジブチに海外初の自衛隊拠点を作った主な理由は、ソマリア沖・アデン湾で頻発していた海賊被害に対応し、日本を含む国際的な海上交通の安全を確保するため。日本の船舶を含む国際的な海上交通の安全確保を目的に、2011年に自衛隊初の海外拠点として設置した。

ジブチは紅海とアデン湾の結節点に位置し、戦略的にも重要な場所であり、海賊対策の国際作戦に迅速かつ継続的に対応できる拠点として選ばれた。

近年では、中国やアメリカなど他国も軍事拠点を設けており、日本も国際的な安全保障環境に対応するため拠点を維持している。

図 1

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

Ⅲ 近年、日本においては再生可能エネルギー（再エネ）の推進が盛んに主張されている。その一方でさまざまな問題の指摘もある。次の図1は、主要国の再生可能エネルギーに関連するデータを示している。図1-Aは、発電エネルギー源別割合のデータであり、図1-Bは、再エネ発電導入容量を示している。この図を見て、問1～問3に答えなさい。

図1-A 発電エネルギー源別割合（2021年時点）（%）

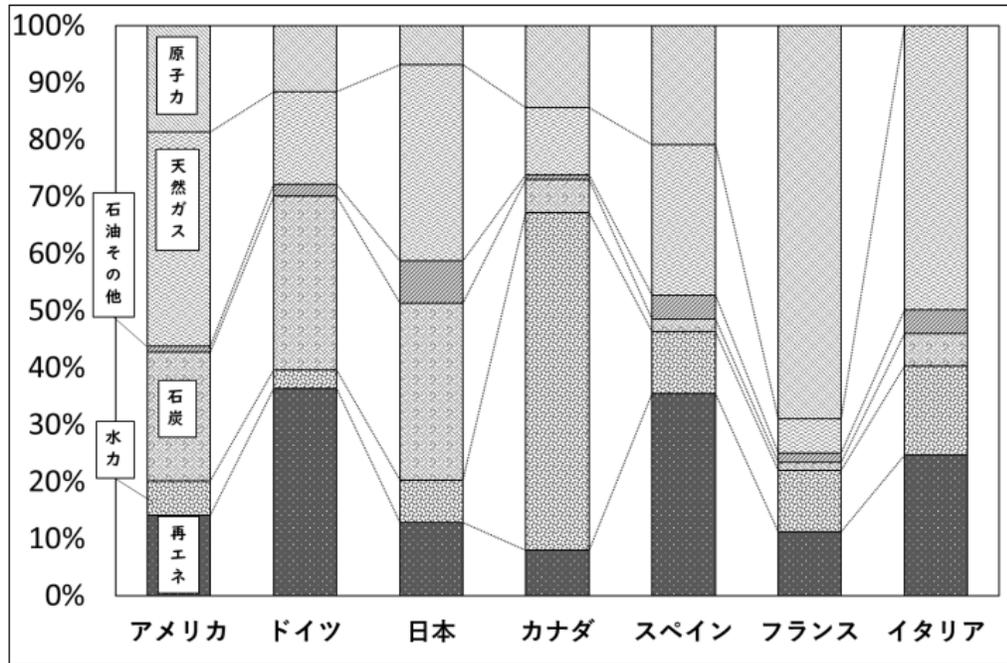
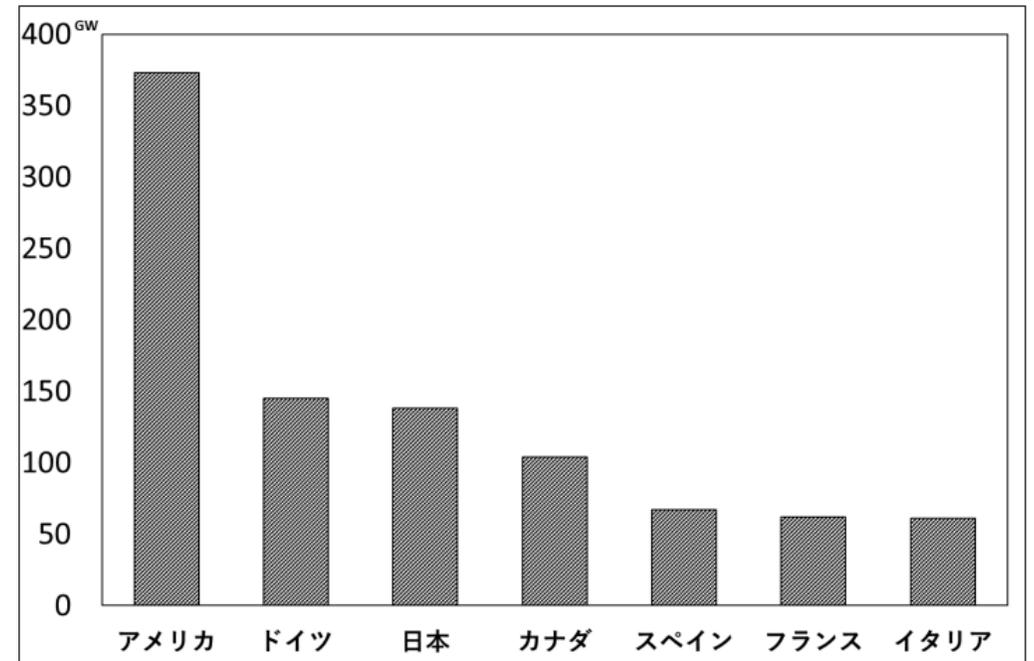


図1-B 再エネ発電導入容量（2021年実績）（GW）



※水力について、図1-Aでは再エネに含まず、図1-Bでは再エネを含む。

資料：資源エネルギー庁「7.再エネ」

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

Ⅲ 近年、日本においては再生可能エネルギー（再エネ）の推進が盛んに主張されている。その一方でさまざまな問題の指摘もある。次の図1は、主要国の再生可能エネルギーに関連するデータを示している。図1-Aは、発電エネルギー源別割合のデータであり、図1-Bは、再エネ発電導入容量を示している。

★グラフやデータを読み取る力
★国際的視野で現代社会問題を認識する力
★危機管理意識の高さ

アメリカ ドイツ 日本 カナダ スペイン フランス イタリア

※水力について、図1-Aでは再エネに含まず、図1-Bでは再エネを含む。

資料：資源エネルギー庁「7.再エネ」

<https://www.enecho.meti.go.jp/about/pamphlet/energy2023/07.html>

日本大学危機管理学部 総合型選抜

総合問題試験

Ⅲ 近年、日本においては再生可能エネルギー（再エネ）の推進が盛んに主張されている。その一方でさまざまな問題の指摘もある。次の図1は、主要国の再生可能エネルギーに関連するデータを示している。図1-Aは、発電エネルギー源別割合のデータであり、図1-Bは、再エネ発電導入容量を示している。この図を見て、問1～問3に答えなさい。

問1 前ページの下線部に関して、再生可能エネルギーに含まれるエネルギー源を2つ解答欄に記入しなさい（例：太陽光 水力）。なお例に示したものを除く。

風力・地熱・バイオマス・太陽熱・海洋（波力・潮力）など

問2 2011年に発生した東日本大震災を受けて、2022年までに原子力発電所を完全に廃止することを2011年6月に掲げた国（実際の廃止完了は2023年）を図1中の国の中から選択し、解答欄に記入しなさい。 ドイツ

日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験

図1-A 発電エネルギー源別割合 (2021年時点) (%)

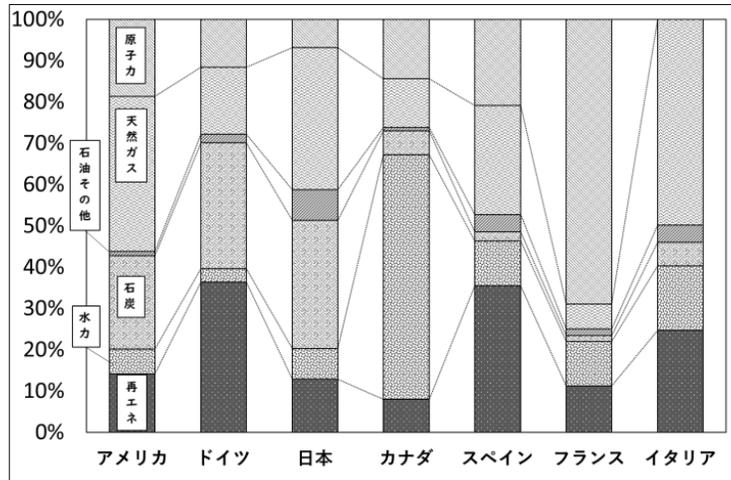
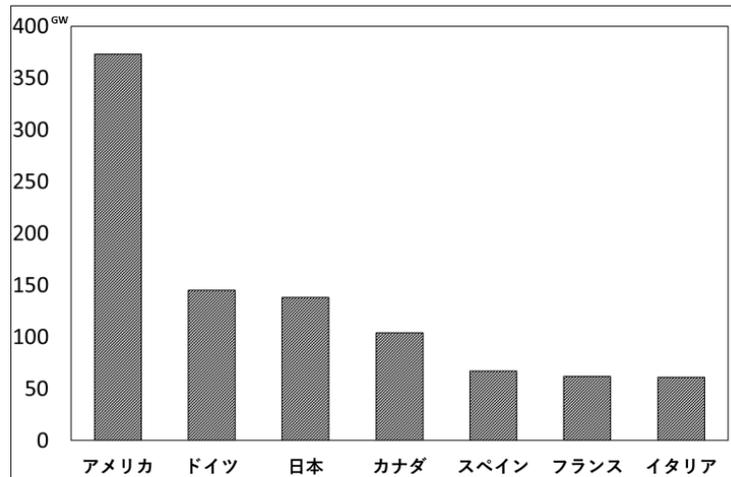


図1-B 再エネ発電導入容量 (2021年実績) (GW)



※水力について、図1-Aでは再エネに含まず、図1-Bでは再エネを含む。

問3 グラフ等を参考にして、以下の2点について300字以内で説明しなさい。

- ① 日本のエネルギー源別割合について、図1中の日本以外の国と比較した際に読み取れる特徴
- ② 日本の再エネ政策の将来の展望

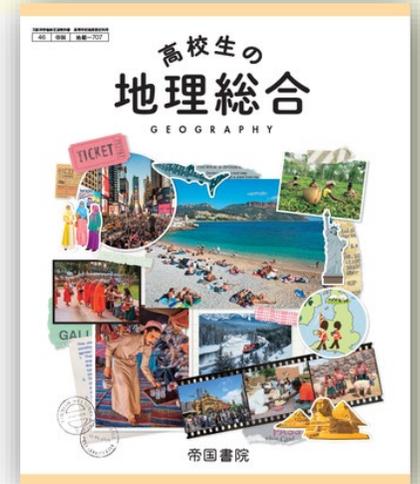
①ドイツやスペイン、イタリアは、再エネの割合が30～35%以上に占めているのに対し、日本は約10～15%にとどまり、石炭・天然ガスなど化石燃料への依存が依然として高い。特に日本は、原子力依存を抑える一方で、水力を除く再エネの導入が限定的である点が特徴である。

②図1-Bでは日本の再エネ導入容量は世界でも上位にあることから、今後は蓄電技術の高度化、送電インフラの整備、地域分散型電源の活用など、政策的な支援や送電網整備を進めることで、再エネ比率を拡大できる余地が大きい。これによりエネルギー安全保障の強化や自給率向上、2050年カーボンニュートラルの実現といった再エネ比率をさらに高めることが期待される。(295字)

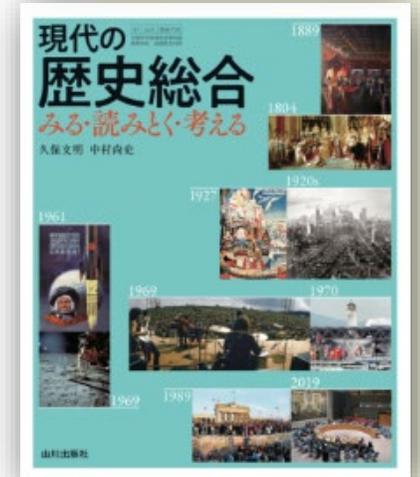
日本大学危機管理学部 総合型選抜 総合問題試験(新課程対応)



- ① 危機管理を学ぶための
現代社会の基礎知識
➔ 公共・地理総合・歴史総合
の教科書、本



- ② 危機管理学部を目指す
あなたの目的意識・主体性
➔ 新聞やニュースなど



出願書類

令和7年9月1日（月）～9月11日（木）（簡易書留「郵送必着」）

※インターネット出願は8月1日（金）から受付開始

第二次選考

実施日 令和7年10月25日（土） ※予備日10月26日（日）

※出願者数によって予備日を含めて試験日が2日間になる可能性があります。

試験場 日本大学三軒茶屋キャンパス

選考方法 ① 総合問題試験（読解と論述を含む）

② 口頭試問及び面接

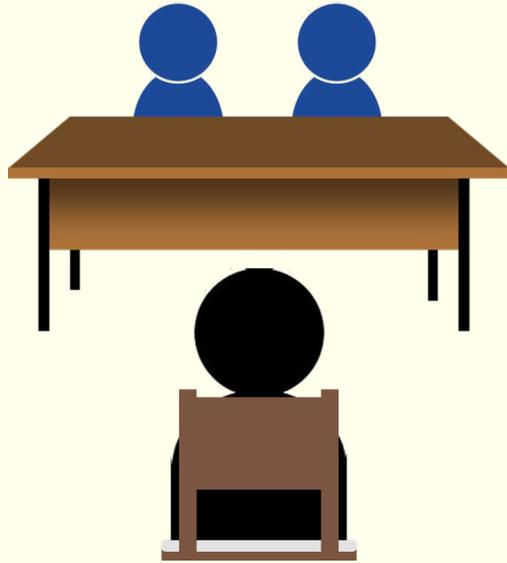
日本大学危機管理学部 総合型選抜
口頭試問・面接

口頭試問・面接



日本大学危機管理学部 総合型選抜

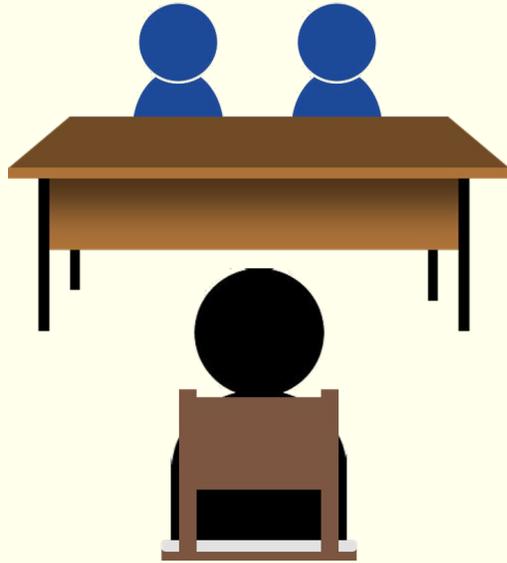
口頭試問・面接



面接

- ・教授の先生方と**直接会話**ができるとても貴重な場である。

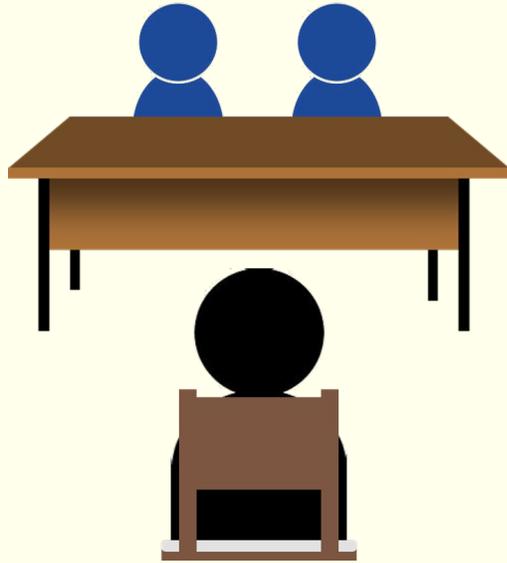
日本大学危機管理学部 総合型選抜 口頭試問・面接



面接

- ・教授の先生方と**直接会話**ができるとても貴重な場である。
- ・話すことを**暗記**してくることや、**台本**をつくること、**面接の練習**はタブー。

日本大学危機管理学部 総合型選抜 口頭試問・面接



STEP①

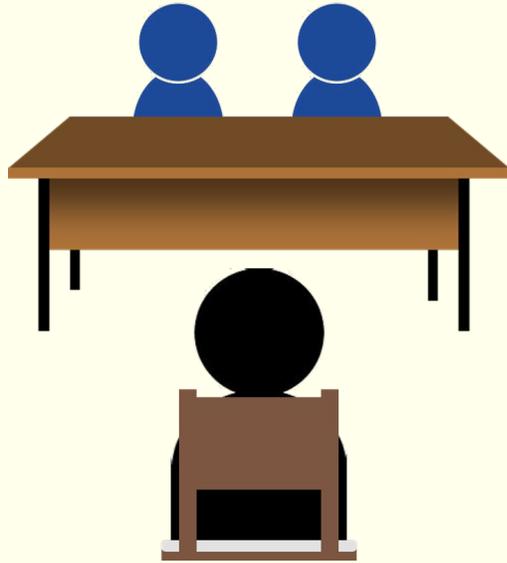
聞かれたことに対して
結論をシンプルに伝える。

STEP②

結論を答えたうえで
具体的な詳細について話す。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

口頭試問・面接



1. 表情

- ・スマイル・笑顔 😊

2. 声

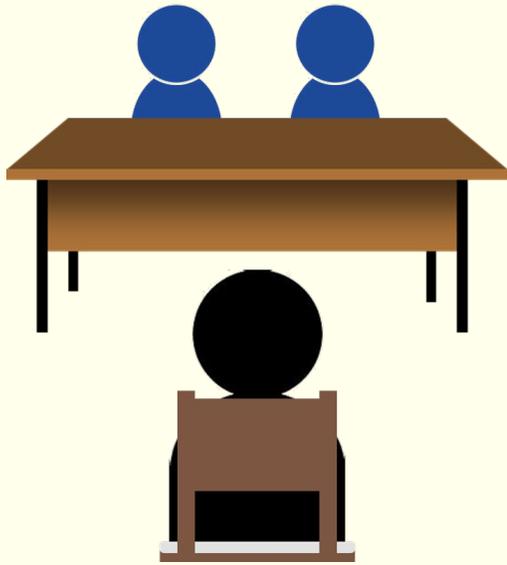
- ・大きさ・・・3倍の大きさに(^0^)/
- ・高さ・・・男の子は高めでいく
- ・速さ・・・ゆっくり焦らずに話す！
滑舌を意識して。

3. 姿勢

- ・日常から意識をする。

日本大学危機管理学部 総合型選抜

口頭試問・面接



口頭試問

- 【探究型】
探究型授業における成果物の内容を含む
プレゼンテーション
- 【資格型】
資格取得の内容を含むプレゼンテーション
- 【キャリア型】
キャリア計画書の内容を含むプレゼンテーション

日本大学危機管理学部 総合型選抜説明会

① 相手を知る

- ・将来の夢・志を明確にする。
- ・日本大学危機管理学部の学びを具体的に描く。

② 自分を知る

- ・これまでにやってきたことからの気づきや学びを深める。

③ やるべきことを知る

- ・国際課題について、具体例をもとに解決に向け
リサーチをする。

自主創造
日本大学

危機管理学部

総合型選抜説明会

